

平成 27 年 10 月 9 日、上練馬公園内に文化財の移設工事が行われたので立ち会いました。

丸彫聖観音立像廻国供養塔

(まるぼりしょうかんのりゅうぞうかいこくくようとう)

練馬区登録有形民族文化財

享保 13 年 (1728)、六十六カ所の霊場を廻る納経が無事終わったことを記念して建てた物です。台座を含む高さ 86 cm の丸彫の聖観音立像が台石に載っています。

台石には「土支田八丁堀」の地名や制作年、造立者の氏名等が陰刻されています。

昭和 18 年 (1943) まで光が丘地区にありましたが、戦争で飛行場建設と共に土支田八幡宮に移され、次に稲荷神社 (旭町 2 - 9) に、今回、上練馬公園に移設されました。

(練馬区発行：文化財あんない抜粋)



後世に残す大事な文化財です。大切にしましょう。